

令和7年度こども施策の成果

少子化対策及び子育て環境の充実に向け、令和7年度に各種こども施策を実施しました。このたび、施策の効果や成果を検証するため、市独自の調査・分析を行い、その結果がまとまりましたので、別紙のとおり確定値としてお知らせします。

■ 出生数の推移

令和7年の1年間の出生数は249人で、過去5年間の推移と比較するとプラスに転じており、令和7年の推計値(参考値)より28人増となりました。令和7年度から実施しているライフステージごとの切れ目のないこども施策が、子育ての安心感の向上に寄与したものと考えています。

■ 妊娠・出産支援の推移

令和7年度の不妊治療費助成事業の申請者数は60人で、過去5年間の推移と比較すると最高値となりました。令和7年度から不妊治療費の自己負担額を2分の1から全額助成(上限20万円)に拡充したことが増加の要因と捉えています。

■ 産後支援の推移

令和7年度の産後ケア事業の利用者数は27人で、過去5年間の推移と比較すると最高値となりました。令和7年度から産後ケア事業の協力施設を拡充するとともに、利用料の自己負担割合を2割から1割に軽減したことが増加の要因と捉えています。

※詳細は別紙を御参照ください。

問い合わせ

みどり市 保健福祉部こども未来戦略局 こども課

TEL 0277-76-0995

Email kodomo@city.midori.gunma.jp

